

指定管理者の管理運営に関する平成29年度評価票

所 管 課	障がい者支援課	
施 設 名 称	市立希望の里たいよう	指定期間 5年
評 価 対 象 期 間	平成29年4月1日 ~ 平成30年3月31日	

I 評価結果

評価項目及び評価のポイント	配点	評価 レベル	得点
1 当該公の施設の設置目的の達成に関する取組み	40		20
(1) サービス向上の実現に向けた具体的な取組み	20	3	12
①開館時間・休館日の運用			
②施設の利用状況			
③自主事業			
④広報計画			
⑤勤務者の教育・研修			
(2) 利用者満足度	20	2	8
①意見・ニーズの把握、反映			
②苦情対応			
③情報提供			
④			
[評価の理由]			
開館時間・休館日の運用は、条例遵守しているが、自主事業は行われていない。苦情対応については、平成28年度の評価を踏まえて改善指導を行ったものの改善は見られておらず、対応の遅さに再度の指導が必要であった。			
2 管理経費縮減に関する取組み	25		15
(1) 経費節減のための工夫と効率的な運営の仕組み	15	3	9
①経費節減の取組み（人件費・光熱費等）			
②業務の委託			
③会計処理			
(2) 収入の増加	10	3	6
①収支			
[評価の理由]			
経費節減のための取組は継続して実施できており、委託できる業務は全て委託している為見直しの余地は無い。収支の増減は無く、会計処理は適切に行われている。			

3	当該公の施設の管理を安定して行うために必要な取組み	25		15
	(1) 施設管理手法及び維持管理体制			
	①適正な人員配置	15	3	9
	②勤務者の教育・研修			
	③施設・整備・備品の管理（点検や修繕等）及び清掃業務			
	(2) 平等利用、安全対策、危機管理体制など			
	①緊急事態の対応（準備）	10	3	6
	②個人情報の保護・情報公開・守秘義務			
	③文書の整理保存			
	[評価の理由] 人員配置は、基準よりも1人加配してあり、職員の教育や研修も職場内外で定期的に行われている。個人情報の保護等についても職場での研修で行っていた。文書も事務室内の鍵付きの棚で保管されている。			
4	その他の取組み	10		10
	(1) 市民に親しまれる施設にする為の取組み			
	①地域との連携・他施設との連携・地域交流事業の実施	5	5	5
	(2) 地域雇用への配慮			
	①市民採用・再雇用、地元業者委託	5	5	5
	[評価の理由] 地域での清掃活動を近隣の福祉施設と共同で定期的に行われている。地元の小学校や民生・児童委員との交流活動も行われている。職員は全て市民採用であり、委託事業所は全て地元業者である。			
合 計		100		60

【評価レベル】

評価レベル	乗 率	内 容	備 考
5	100%	良 い	目標(計画)を大幅に上回り、優れた管理運営がなされている
4	80%	↑	目標(計画)を上回る管理運営がなされている
3	60%	普 通	目標(計画)通り適性に管理運営がなされている
2	40%	↓	目標(計画)を下回る管理運営がなされている
1	20%		目標(計画)を大幅に下回る管理運営がなされている
0	0%	適切でない	不適切な管理運営がなされている

※合計得点が60点未満の場合は、改善指示書を通知する等の必要な措置を行う。

※合計得点が60点以上の場合であっても、重要な項目については、同様の措置を行う。